

N様邸 キッチン改装工事



キッチン改装工事をさせて頂きました。キッチンやクロス、キッチンパネルを白にしたので、統一感が生まれ、清潔な印象になりました。また、引き出しの数が増えたので収納など快適にご使用いただけます。

N様邸 外壁貼替工事



外壁貼替工事をさせて頂きました。以前の外壁は色あせてしまっていたので新しく張り替えて、とてもきれいな印象になりました。また、外壁の白い部分とマッチしていて、かっこよい見た目になりました。

S様邸 波板張替工事



N様邸 風呂タイル張替工事



N様邸 風呂天井塗替工事



Y様邸 花壇撤去工事



I様邸 トイレ取替工事



トイレ取替工事をさせて頂きました。以前は、手洗い有のトイレだったのでトイレを取替えてすごくスッキリした印象になりました。また、「形が可愛い」と、とても気に入って頂けました。

Y様邸 トイレ改装工事



トイレ改装工事をさせて頂きました。トイレを取り替えたことでとてもスッキリした印象になりました。また、クロスもレンガ調に張り替えたので、とてもおしゃれになりました。

7/7 井上さん・上田専務 お誕生日おめでとうございます！ 8/23



毎年、お誕生日には社長より大きな花束とケーキのプレゼント。今年も良い一年を過ごしてください！

ウエスイ 通信

2018 秋号 vol. 41

発行所：ウエスイ設備 姫路市網干区興浜 1344-4 平成30年10月1日発行



秋といえば、皆様にも思い浮かぶ秋がたくさんあるかと思いますが。そんなたくさんの秋の中で、多くの方が楽しみたいと思うのは、やはり食欲の秋ではないでしょうか。その他、スポーツの秋・芸術の秋などもあります。そこで今回は、秋の旬の果物と体育の日・文化の日についてご紹介していきたいと思います。



梨

日本の梨には「赤梨」と「青梨」があります。赤梨は「豊水」や「幸水」など果皮が茶色いもので、青梨は「二十世紀」のような果皮が緑色の梨です。どちらもシャリシャリした食感がありますが、あれはペクチンやリグニンという成分からできた石細胞によるものです。また赤梨は成熟すると果皮にザラザラの斑点が目立ちますが、これは水分を果実に閉じこめておくためのコルクの役割をしています。二十世紀などの緑色の梨は少し黄色っぽくなれば甘味が出た証拠。豊水などの茶色い梨は適度な赤みのものを選びましょう。



- 軸 しっかりしている
- 形 ふっくらと丸みがある
- 皮 張りがある

ぶどう

ブドウの品種はとても多く、世界には10000種以上のブドウが存在します。このうち日本ではおもに50~60種類ほどが商業栽培されています。また、ブドウは果皮の色によって「赤」、「黒」、「緑(白)」の3つに大別されます。赤は「甲斐路」や「安芸クイーン」など、黒は「巨峰」や「ピオーネ」など有名です。また緑は「マスカット・オブ・アレキサンドリア」や「ロザリオ・ピアンコ」などがあります。果皮の色は、未熟なうちはどれも緑色ですが、成長の過程で赤や黒の色素が作られていきます。そのために果皮の色が違ってきます。なお緑系(白系)のブドウは色素が作られないため、熟しても緑色のままです。また、果皮に白っぽい粉が付着していますが、これは水分の蒸発を防ぐための「ブルーム(果粉)」というものです。この粉がまんべんなく付いているブドウは鮮度がよい証拠です。果皮の色は、基本的に黒系と赤系のブドウは色が濃いものを、緑系のブドウは黄色っぽいものがよいでしょう。



- 軸 しっかりしている
- 形 ふっくらと丸みがある
- 皮 張りがある
- 色 全体が色づいている

体育の日

1964年10月10日、日本で初めてとなる五輪大会「東京オリンピック」の開会式が行われました。これを記念して昭和41年(1966年)から国民の祝日に関する法律に基づき10月10日が体育の日に制定されました。「スポーツにたししみ、健康な心身をつちかう」ことを趣旨として制定された祝日です。10月10日という日は東京地方では秋雨前線が去った後の「晴れの特異日」だといわれていたことからオリンピックの開催日となったそうです。その後、国民の余暇を増やす事を趣旨として一部の祝日を月曜日へ移動させるというハッピーマンデー制度の導入により2000年から体育の日は10月の第2月曜日に変更されました。



文化の日

この11月3日は1946年に日本国憲法が「交付」された日。そしてこの日本国憲法は平和と文化を重視したものであるをされるため「文化の日」として国民の祝日に制定されました。ちなみに5月3日の「憲法記念日」は日本国憲法が「施行」された日を記念して制定された祝日です。

- 「文化の日」日本国憲法が「公布」(成立したと国民に知らせること)された日を由来とする祝日。
- 「憲法記念日」日本国憲法が「施行」(効力を持つこと)された日を由来とする祝日。

本来この11月3日は、明治天皇のお誕生日であった「明治節」と呼ばれる祝日だったのです。明治天皇がお亡くなりになった後、明治天皇のお誕生日であった11月3日を祝日として残したい、という国民の声が多かったために「明治節」という祝日が成立しました。しかし日本が先の大戦で負けた後、明治節も廃止されてしまいましたが明治天皇の明治節はどうしても残しておきたいという意図が日本政府にあったため、日本国憲法の公布を意図的に11月3日にして、それを祝日にしたとされています。国の近代化に尽力された偉大な先人たちに感謝しその精神を忘れないため、現代の日本においても非常に重要で大切な日なのです。